

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

No. 2

所在	港区赤坂9-4-2
園名	みなと保育サポート赤坂

1. 活動のテーマ

<テーマ>

五感を使った遊び

「五感：視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚＝五感を使った探求心を広げる」

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

保育室が、0, 1歳児/2歳児以上の縦割りの保育を行っている。

五感を使って見る・聴く・触れるなどの体験を通して子どもの表現力を豊かにする活動を行う。

<テーマの設定理由>

2. 活動スケジュール

巧緻性を育む活動、体・体幹を育む活動を継続しながら

表現力を豊かにする活動の中で音楽を楽しむ心を育む。

人形劇など目で見て、耳で聴いて身体で感じる。ことを展開していく。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

継続して、ロッキングポート・ラッコのあんよクッション・ホッピーノ・足首サポートジャンプなど体を使う遊びを充実させた。

音楽などの心を豊かにすることを見たままを表現する喜びを感じることができる環境を設定した。

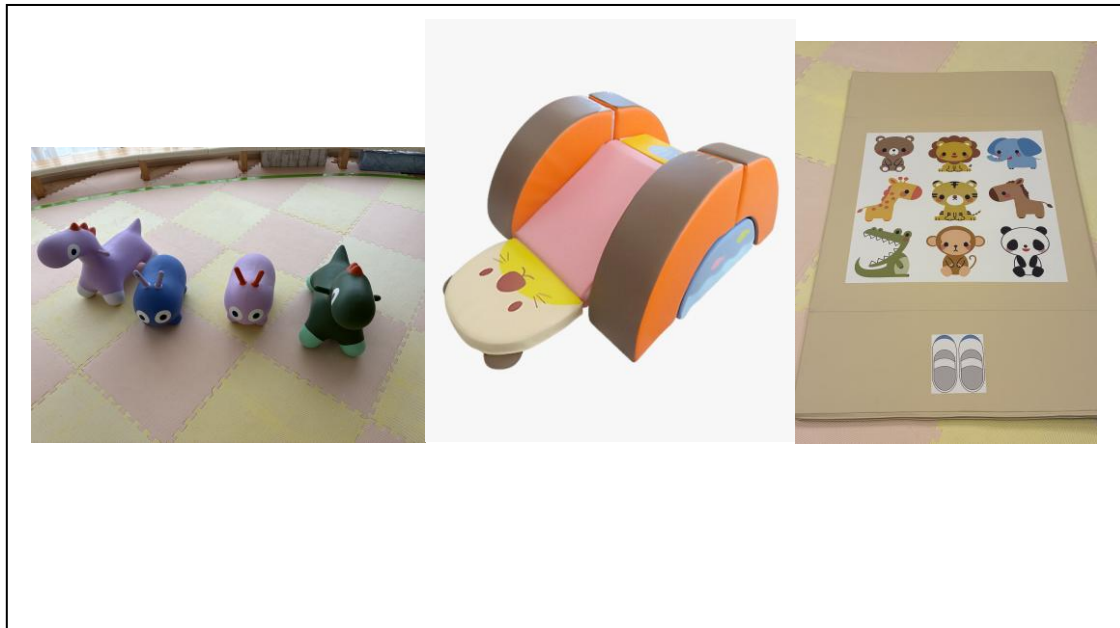
4. 探究活動の実践

<活動の内容>

体を動かす遊びを楽しむ。遊び方を考えたり、使ってみることでバランスをとること、両足で着地することで次の動きがスムーズに行くことを体感することができた。
足・手・体全体の動かし方を知る。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)
初めての活動に慎重な子には、無理せず他児の遊びを見て「面白そう・やってみたい」などの意欲が出るような言葉掛けや、見守りを行い。やろうとしたときには、側について一緒に楽しんだ。



5. 振り返り<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたち一人一人の発達の違いが理解できた。無理なく自分の「やりたい」「やってみたい」の気持ちを大切に楽しんで体を動かすことの経験ができた。「できた」という成功体験を育てるような取り組みを活動に取り入れていきたい。また、できないことがあっても「もう1回やってみよう」という気持ちが育つ言葉かけをしていきたい。